

クセになる。八尾の人、まち、自然、うまいもん

Yaomania

【ヤオマニア】Vol.18 2017年・春号

Yaomania Vol.18 春号 2017年2月28日発行 発行(社)八尾市観光協会 八尾市 町2-1-1 ベントプラザ20号 〒572-9991 編集 140B 定価 0円 Printed in Japan

地元にはしかない「物語」をめぐる。

竹濑・太田・八尾木・太子堂・山畑……
知らない歴史と訪ねたい場所、人。

作りたい! 春の若ごぼうレシピ
河内音頭で踊って、世界記録を!

ヤオマニアの横顔
徳 治昭さん(イラストレーター・童画家)



あなたも世界一の一員になりませんか?



盆踊り世界一に挑戦!!

●現在の世界記録は、平成28年8月に東京都八王子市で開催された「八王子まつり」における2,130人です。

挑戦者大募集!

参加
無料

「八尾正調河内音頭踊り※」で世界一に挑戦!

※八尾河内音頭まつり振興会がつくった八尾の基本的な手踊りです。

八尾最大のイベント「八尾河内音頭まつり」が第40回を迎えます。記念大会の目玉事業として、「盆ダンス～世界最大の盆踊り Largest bon dance～」・盆踊りを一斉に踊る最多人数に挑戦します。目指すは昨年、東京・八王子市の「八王子まつり」が達成した2,130人! 八尾が誇る「河内音頭」で世界一の一員になりませんか?

◇ 世界記録挑戦 概要(予定)

- ・日程 平成29年9月9日(土)
16時から 集合時間 14時
※雨天の場合は9月10日(日)に実施
- ・達成条件 ①民族的な衣装を着用すること。
→浴衣または着物、草履または下駄
②5分間参加者全員が同じ踊りを踊ること。
→参加者全体の5%以上が間違えると失格となり、世界一達成とは認められません。

- ・場所 久宝寺緑地(陸上競技場・軟式野球場)
- ・挑戦内容 盆ダンス～世界最大の盆踊り Largest bon dance～
盆踊りを一斉に踊る最多人数
- ・参加対象 小学生5年生以上の男女
(年齢上限なし・市内、市外は問いません)
※大阪府青少年健全育成条例により、16歳未満の方が参加される場合は、保護者又は責任のある成人の方の同伴が必要になります。

盆踊り世界一に挑戦! 「八尾正調河内音頭踊り」練習会を開催!

八尾正調河内音頭踊り 練習会 日程表
第1部 18:30～ 第2部 19:30～
※練習会日程は、予定であり変更となる場合があります。
※参加者には参加証を発行します。

- 3月
- 3月7日(火) アリオ八尾
- 3月9日(木) 曙川コミュニティセンター
- 3月15日(水) 志紀コミュニティセンター
- 3月24日(金) 八尾商工会議所

- 4月
- 4月6日(木) 南高安コミュニティセンター
- 4月7日(金) 久宝寺コミュニティセンター
- 4月12日(水) 八尾商工会議所
- 4月13日(木) 竹濑コミュニティセンター
- 4月18日(火) 高安コミュニティセンター
- 4月26日(水) アリオ八尾

- 5月
- 5月1日(月) 南高安コミュニティセンター
- 5月8日(月) 山本コミュニティセンター
- 5月18日(木) 安中人権コミュニティセンター
- 5月19日(金) アリオ八尾
- 5月25日(木) 緑ヶ丘コミュニティセンター
- 5月30日(火) 八尾商工会議所

◇ 世界一に挑戦及び練習会の問合せ先(申込についての詳細は公式ページをご覧ください)
八尾河内音頭まつり振興会事務局(八尾市産業政策課魅力創造係)
住所:〒581-0006 八尾市清水町1-1-6 八尾商工会議所会館内
電話:072-994-5741 メール:miryokusouzou@city.yao.osaka.jp
《受付時間》 8:45～17:15(土日祝日 休)



詳しくは
公式ページへ

これだけ多彩な八尾の「地元」。

今回は、あえて電車の駅から少し離れたところばかり取材しました。「このまち、ええとこないよ」出会った人は、大体こんなひと言から。でも次第にヒートアップし、最後はなんとなく「ええ話」で終わる。実際にまちをめぐると、人に教えたくるようなお宝ネタがいっぱいで「ええまちやないですか」と。やっぱり、自分のまちは照れるんですね。



竹漕といえば、の風景

阪和貨物線跡の高架

前身は大正飛行場(現在の八尾空港)への引き込み線で、戦後は竜華操車場(廃止)と阪和線(杉本町)を結ぶ貨物線だった。



平野川

カモやサギが棲みつくほど、きれいになったせせらぎ。江戸時代の物流ハイウェイ「柏原舟」はここを通過して大坂へ。



Takochi's Voice

- 「串カツ店「コッチャ」はしょっちゅう行っているうまい店です」(H.Mさん)
- 「大阪では有名な「甘党まえた」の直営店が竹漕にあるんです。地元の自慢かな(笑)」(姫田)

竹漕神社

かつて周囲は濠で囲まれ、周濠(宮池)には龍神が住むという言い伝えが。「このあたりは製パン工場のいい匂いがするんです」と「うまうま」の三上さん。



東平野ゴルフセンター

まあ、平野区の人にとっては「東平野」でもぜんぜん問題ないのですが……平日の昼間でも繁盛していました。



ライダーズカフェうまうま

ライダーに限らず、地元民も休憩にやって来るおしゃれなカフェ。店主の三上洋且さんは「バイクが好きで、気軽に集える場を作りました。竹漕は地味な準工業地域ですが、掘り起こすとおもしろいネタが見つかるまち。何よりも人の好きが一番」と朗らかに語る。

●八尾市竹漕東4-31
☎06-7492-1671
11:30~20:00 火・水曜休



左/バイクの販売・修理、レースやツーリングも手がける三上さん。「最近、三線を始めました。カルチャー的な催しもできたらいいですね」 右/倉庫っぽい感じと「うまうま」の文字が可愛らしくミスマッチする外観。フードやスイーツも充実の工場街のオアシスだ

「地元」。

「八尾と平野の、いいところどりポジションです」

●住人 姫田千春さん(ウクレレ職人)

両親が喫茶店をするため、35年前に越してきました。近所には養鶏所が数か所(昔はもっと多かったそうです)あって、小学生だった私は時々、店のモーニング用の卵を買いに行ったもの

昭和感たっぷりの看板が残るのも竹漕らしい(笑)。三方を平野区に囲まれ、東側だけ八尾に面したコブのような場所なので、広い中央環状線を渡って八尾に行くより、平野で用事を済ますほうが便利なんです。生活圏は平野で市外局番は06、所属は八尾というダブルスタンダードな日常です。



喫茶店だった自宅前に立つ、子ども時代の姫田千春さん(右は姉)。現在はすぐ近くでウクレレ工房を構える人気職人。美しいデザインと丁寧な造りに定評がある

です。産みたての卵は茹でると皮離れが悪く、剥きにくい。新鮮でいい卵なのに、とちよつと悔しい思いをしたことがあります。養鶏所や田畑が町工場や住宅にとつて代わり、それらが混在する下町らしさが竹漕の特徴です。まちを歩くと、モータープールがずつと「モータープール」のままだったり、赤いペンキの文字が垂れているところなど、

竹漕

(竹漕・竹漕西・竹漕東)

竹漕……実は歴史が動いた場所で、ものづくりの都。住所名は「たけふち」だが昔ながらの「たこち」と呼ぶ人が多い。たこは竹生(たか)から転化したとか。由来は神武天皇が長髄彦(ながすねひこ)に襲われ、大竹藪の深い湖に逃れたという説があるし、大坂夏の陣では徳川家康が竹漕の庄屋に逃れ、数日かくまわれたという。竹藪はすでになく、八尾有数のものづくりのまちに変身。日本初、腐らない不思議な糊を発明した不易糊工業は大阪市内から移転し数々のヒット商品を展開。「どうぶつとり・フェキくん」は今の児童も大好きだ。

地元ライクな竹漕の店

西洋亭

味とボリュームで圧巻の洋食。シェフの細谷清志さんが大阪市内の店で10年修業し、独立した場所が竹漕。「工場の多い活気のあるまちで、お昼に外を歩く人が多いのを見て決めました。お手頃でたっぷり、おいしくがモットー。お客さんの驚く顔が好きです」。神戸や奈良からもやって来る。

●八尾市竹漕2-7
☎06-6790-9160
11:30~13:30 18:00~21:00 木曜休



上/1980年開業。生花や外国の置物を飾ったビストロ風の雰囲気食欲をそそる 右/大きな洋皿からはみ出るほど盛り付けられたランチ1,080円。7種のメインから2品選べる。写真は3品盛1,400円



工作のりでおなじみの「フェキくん」だが、同じ容器という遊び心がウケて、これの薬用クリームが話題。「キャラクターをずっと覚えていただき、ありがたいですね」と竹漕在住の社員、岩見恵美さん

太田

取材文しきむあつこ



太田公民館前で北野さん(中央)、植田さん(右)、北山さん。背後は太田八幡宮

「ロコミの早さはLINE以上!?」 人なつっこさは八尾ナンバー1かも

●住人

北野智傑さん (太田青年會本部団長) E (ライン) といひ勝負じゃないです
植田武志さん (太田青年會本部副団長) か(笑)。祭りで迷子が発生しても「ど
北山大介さん (太田青年會本部会計) この子や〜? ○○ちゃんやうか」

太田は昔の名称(巽町・田中町・免田町・東町・西川町・北町)が色濃く残る町で地元民はそこの呼び方のほうがしっくりします。6町で6台のほんじりを所有していて、「このまちの規模やと1台やで」と突っ込まれるのがうれしい。古い町並みも残っているので迷路みたいな道が多いとよく言われます。それが一方通行程度の細さで双方向するため、人も車も譲り合って行き来しています。そんな間隔の近さが付き合ひの濃さにあらわれています。「今朝、○○さんが亡くなった」という知らせが昼頃には町内全員に行きわたるんですよ。ロコミの早さはLINE



太田公民館はまちのほぼ中心に昭和45年(1970)設立。堂々たる玄關のしつらえ。縦帳が映える小さな舞台付きの集会場がレトロで渋い

地元ライクな太田の店

肉いち

昭和63年(1988)、林玉子さんが料理上手のお母さんと焼肉店を開業。現在は居酒屋メニューと定食がメイン。「お客さんとは友達のような付き合い。忘年会や餅つきとか、昨日は店の中で縄跳び大会をしたんです。ムラの若い子たちはみんなええ子」と目を細める。

●八尾市太田7-50-2

☎072-943-2030

11:30~14:00 17:00~22:00

木曜日



左/「定食の種類がすごいんです。毎日来る人もいますよ」(植田さん)という人気の焼肉定食は800円 右/「てっちゃん鍋や唐揚げが自慢、ぜひどうぞ」。林さん(右)と仲良しのスタッフの北村あゆみさん

味平食堂

太田で8軒あつためし屋が今はここ1軒に。安くてウマイ食事が提供できるのは自家農園の野菜や自らうどんを手打ち(!)する努力の賜物。「若い頃、うどん屋で修業したからこだわりがあるね。モノを作るのが好きな性分なんや」と店主の山田浩三さんは涼しい顔。

●八尾市太田1-34

☎072-948-0729

11:00すぎ~19:00(土曜は~14:00) 日・祝休



左/創業42年。セルフでよりどりのおかずを取るスタイル。昼は付近の勤め人でごった返す 右/「太田の言葉はきつく聞こえるけど、3回来たら常連さん。タメ口に慣れてほしい(笑)」

お好み焼き・鉄板焼き 麦秋

凄腕の元パン職人・梅田洋生さんが作るお好み焼きが評判。「子ども時代は八尾空港の飛行機ショーが大好きでした。周りはほとんど田畑だったからこの場所からよく見えた。再開を密かに願っています(笑)」。外観は24年間やっていたパン屋のまま。「あのパンおいしかった」(北山さん)の声が今も。

●八尾市太田3-18

☎072-949-4432 11:00~14:00

17:00~22:00 火曜日



左/有頭エビ1匹、イカ、タコ、豚肉、ねぎがふんだんの豪華版「麦秋焼き」1,300円。頭のカリカリ部分はおつまみにイけます 右/「粉っぽくない生地づくりにこだわっています」と研究熱心な梅田さんご夫妻



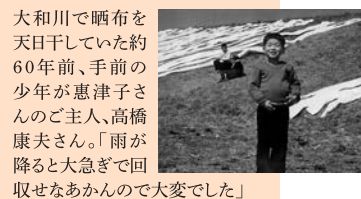
「ムラのもん同士で結婚するケースが多く、僕らもそう。顔見知りが多いから犯罪が少ないんとちゃう(笑)」と奥さまのそのえさんと仲良く

八戒(はっかい)

「大和川の河川敷きで晒布を干すんですが、犬や鳥に汚されないよう番をするのが子どもの役目。ようやらされました」と店主の松尾武さん。8年前、現在地に2店舗目を開業した。「太田は甘口で、ニンニクをあまり使わひなのが好まれますね」。安くてボリュームたつぷりの皿うどん、チャンポン、餃子、八戒ラーメン、焼きめしなどが人気だ。

●八尾市太田3-178-1 ☎072-948-1781

11:00~15:00 17:00~22:00 木曜日



大和川で晒布を天日干していた約60年前、手前の少年が恵津子さんのご主人、高橋康夫さん。「雨が降ると大急ぎで回収せなあかんので大変でした」

太田といえば、の風景

大和川

すぐ南を流れる大和川の河原は憩いのネイチャースポット。大正橋の対岸は藤井寺市だが、太田9丁目だけは南岸にある。奥は見事なシルエットを見せる二上山。



だんじりと八幡宮

秋祭りの2日目(10月の第2日曜日)、太田八幡宮から6台のだんじりが宮出し、それらが連なりながら6町を威勢のいい掛け声とともに巡行。ふだんはこのように静かだ。

お地藏さん

太田には7つのお地藏さんがあり、これらを巡る「太田地区地藏尊スタンプラリー」を毎年地藏盆の時期に開催。子どもが喜ぶ恒例行事。隣に公衆電話のあるお地藏さんは超レアかも。



古いまち並みと昔の町名

だんじりを収納している蔵の表には、かつての町名を大事にして各種お知らせを掲示している。

Ohta's Voice

- 「祭りや冠婚葬祭に寿司はつきもの。数軒あつた寿司屋も「寿司幸」さん一軒に。店主の中西さんは腕のいい料理人で、ほんまに助かっています」(北野)
- 「肉の卸売り、コトブキはよい肉が手ごろでうまいので、重宝しています」(植田)
- 「木田織物は創業百年以上、豆腐やあんこに使う食品用ろ過布を作っています」(T.K)
- 「祭り用品を扱う川本商事はぼくらの御用達です」(北山)



全国で数人、鍋の打ち出し職人、姫野さんがつくるアルミの段付き鍋。JR西日本の豪華寝台列車「瑞風(みずかぜ)」に彼の鍋が採用された!

高橋商事の河内木綿文様を本染め(注染)した「ご祝儀手拭い」1,300円。使用後、手拭いとして使える



姫野作 ☎072-949-5174

高橋商事 ☎072-949-5145

八尾木

(八尾木・八尾木北・八尾木東)

取材：文 西村由起子

「子どもをみんなで守り育てる、意識の強いまちです」

●住人

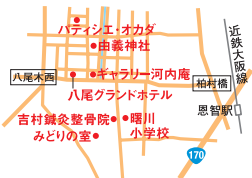
西田伸恵さん 健康子育て支援団体 Thanks to child(代表)



地域貢献や子育て世代を支援するさまざまな活動を自身の経験や人脈、アロマの知識・資格などを生かして行っている。出身は隣の刑部(おさかべ)で、結婚して八尾木に。ご自身のお店、青山町の[Thanks to Aloma]にて



曙川小学校近くの商店街。「中学生の頃、好きだったパン屋さんも今はありませんが、懐かしい」



に作業したのですが、みんなで作るなんて減多にない機会だし、大人も子どもも楽しんで

いました。

八尾木をひと言で言うなら、畑の中にある住宅街。山も近くて、のどかな印象です。農業を営む方が多いから、「つくりもんまつり」が特有の文化になっています。農作物を中心に食べ物で「つくりもん」を作り、個人の倉庫や集会所などに展示します。干支や動物、年の話題や大河ドラマなどが題材になることが多くて、見て回るだけでも楽しめますよ。子どもが小学生だった頃、子供会の役員になって作り手として参加し、「怪物くん」を作りました。立体的に仕上げるのが難しく、晩など

地の人やお年寄りが多いのですが、外部の人でも「ウェルカム」で、子どもを可愛がる気風が強いまち。ご年配の方の知恵や経験を子どもたちに伝える取り組みが多く、交流も盛んです。うちの子もたちも近所のおばあちゃんに孫のように可愛がってもらいました。地域で子どもを育てる意識が強くて自立的に防犯パトロールも実施するほど。犯罪率も低いと聞きます。子どもを生育てやすいのはもちろん、年をとっても安心して住めるのが良いですね。

地元ライクな八尾木の店

パティシェ・オカダ

「地元のお客様においしいスイーツを」と19年前に開業。八尾木の地名が付いたカステラは「歳をとるとバターや生クリームのお菓子はどうも…」という住民の声に应运で誕生。西田さんが推す「シュークリーム」は大人のこぶし大の皮にクリームがたっぷり。130円だから売り切れ必至。●八尾市八尾木北2-16 ☎072-924-6001 10:00~20:00 火曜休(祝日の場合は翌日休)



「八尾木北2丁目カステラ」1,296円

吉村鍼灸整骨院

曙川小学校の目の前。院長の吉村剛一先生は八尾木出身で地元在住。玄関先のメッセージボードに書き込まれるコメントにほっこりするという。「小さな子どもから学生、主婦にお年寄りまで、いつも地域の方で混み合っています」(西田さん)とも。SNSなどを活用した情報発信や交流にも積極的だ。●八尾市八尾木4-47 ☎072-991-2623 8:30~12:30 16:00~20:00 土曜午後・日・祝休(急患はこの限りにあらず)



Yaogi's Voice

●「河内庵のざる寄せ豆腐がおいしい。全国発送もしてくれる」(Y.Nさん) ☎072-993-0221



八尾木といえば、の風景

八尾グランドホテル

八尾の天然温泉として、市外でも有名。入浴料のお得な朝イチを狙えるのは地元民の特権。年配客は大衆演劇などのイベントもお楽しみ。



みどりの室

「つくりもんまつり」で八尾木子供会が展示を行った、西田さん思い出の場所。毎年9月の最終日には近くにさまざまな「つくりもん」が登場。



曙川小学校

「八尾木で好きな風景」として、校舎の奥に山並みが見えるこの景色を西田さんがチョイス。



由義神社と祭り

吉村院長が思い出深い場所は、由義神社。「今は世代交代しましたが、かつては神輿を担いでいました」。50年前の貴重なカラー写真



太子堂

(太子堂・南太子堂)

「古いもんも新しいもんも、ひっくりかえりて太子堂の二員」

●住人

居相英機さん テベル代表取締役社長 百周年記念事業実行委員長

松木伸子さん 記念誌編集委員長

松木正義さん 記念誌編集委員長

新道信子さん テベル従業員、元住人



龍華小学校創立100周年記念誌が完成したのは2007年のこと。約5年間に及んだ制作期間中は定期的に集まり、編集会議を行った。約10年ぶりに当時のメンバーが集ったこの日、当時の記憶が鮮やかに甦り、思い出話であふれ返った。左から松木正義さん、居相さん、松木伸子さん、新道さん



太子堂といえば、の風景

太子堂交差点

「八尾は道が悪い(混む)」を最も痛感できる道の一つ。「新しい道も出来て、以前に比べたらだいぶ渋滞は緩和されているんですよ」と居相さん。



大聖勝軍寺

住民が口を揃えてその名を挙げる、太子堂きってのランドマーク。かの聖徳太子が物部守屋との戦いに勝利した記念に建てたという史実はあまりにも有名。「私たちが子どもの頃はここが遊び場でした」とは、ご近所の平野あきこさん。



聖徳太子がこの椋の木の中に隠れたことで一命をとりとめた話が伝わる



代々この地に住む人に比べたら、住んで50年ぐらいいじゃまだ「ヨソもん」の新参者です。それでも子や孫たちまで住み継いで、お世話になった龍華小学校が創立百周年を迎えると聞けば、たとえ自分たちの母校ではなくても恩返しのためで記念事業を立ち上げ、記念誌の制作に奔走しました。過

地元ライクな太子堂の店

マリエ・エトワール

太子堂住民御用達のケーキ屋さん。龍華小学校の卒業生であり百周年記念誌にも名を連ねる天童よしみさんも立ち寄る。大聖勝軍寺や太川神社に近いことから参拝客で賑わう正月三が日は、地域の声に応じて営業。居相さんの家族は「昔ながらの素朴な味わいでお手頃価格のアップルパイ(1ホール842円)」がお薦め。●八尾市南太子堂3-1-76 ☎072-991-0196 10:00~19:00 水曜休



れすとらん高砂

地元民ですらもはや「何屋か分かん」ほど、活け物も揚げ物も、鍋もケーキも何でも供する、「いつもみんなに選ばれているお店でありたい」というサービス精神の権化のような店。ルーツは「お寿司・うどん」だと古い常連客は知っている。創業は大正13年(1924)。宴会や法事だけでなく、昼食やちょい飲み利用も多い。●八尾市南太子堂1-1-47 ☎072-922-3374 11:00~14:00 17:00~23:00(L.O.22:00)※土・日曜のランチは~15:00、日・祝の夜は~22:00(L.O.21:30) 水曜休



Taishido's Voice

●「物部守屋の墓(写真)や首塚など、太子堂には史跡が点在しているけれど、ありがたがっているのはよその人。貴重な歴史街道も、住民にとっては“愛犬との散歩コース”程度の認識です(笑)」(M.Kさん)



山畑

取材文『きむあつこ』



和風建築と日本庭園のまちなみ。「作庭材料の植木や石が山畑にあるので、ムラを歩くと目の保養になり、気持ち安らぎますよ」と當内さん。

「まち全体が庭園、といっても過言ではありませんよ」

●住人

●當内春治さん 佐麻多度会名誉会長

その昔、東高野街道辺りまで河内湖が広がり、土手のこらに弥生人の営みがあったそうです。6世紀頃には一帯に3百基以上の横穴式石室墳が造られました。江戸時代は旧大和川の付替えて河内木綿が生産されましたが、明治以降は外国産に押され、代わりとして栄えたのが造園・植木業でした。

肥沃な土壌と山間部の気候風土が植

木の管理に向いていたんでしょう。高

安山麓11か村(地元ではムラと呼ぶ)のうち、山畑・郡川・服部川は植木大産は花卉栽培が盛んなところ。私は造園業の傍ら友人と業者向けの植木市を27年ほどやり、全国の植木や石を探し歩きました。楨は千葉産が、九州の松は6月10日頃に剪定すれば芽がよく出るので扱いがよいとか。和歌山や三重、長野では色のいい石が採れます。現在、飲食店は数軒で、戦前は俊徳丸



祭りでは厚厚な3段の布田太鼓が橋と裾模様波の法被によって躍動

佐麻多度神社

明治31年(1898)、当時区長だった岩本文一氏が私財を投げ打ち100m上の扇状地から現在地に移設。以降、神社独自の祭礼を行う。境内には青年たちが力比べを楽しんだという力石(165kg)が。



昭和5年(1930)生まれの當内さんは大の祭好き。青年団長を皮切りに様々な役職を経て、初代「佐麻多度会」会長を担うなど地域活動に貢献。伊勢音頭や太鼓を指導(左)。



鏡塚の近くにあったカフェーがハイカラでした。11か村で高安祭りが行われるなど伝統行事の盛んな地域ですが、老若男女が一つにまとまり、先輩から引き継ぐうとする精神はどこにも負けていないと思います。

「春告げ野菜」若ごぼう料理にトライ!

料理製作 堀井美紀子 & 郷土料理研究会
取材文『きむあつこ』 写真 内池秀人



おなじみの堀井美紀子先生が指導する郷土料理は身近な材料をシンプルに調理し、現代風にもアレンジするメニューばかり。「八尾には若ごぼうというすばらしい伝統野菜があります。地産地消が体にいいのほもちろん。春にたくさん食べて健康づくり

に活かしませう。若ごぼうは甘くてちょっと苦い。食べて懐かしいと感じるのは体が求めている証拠。ぜひ。

※材料はすべて4人分



若ごぼうのかき揚げ

春色の仕上がり。サクラエビやじゃこを入れるとさらにおいしい ① 若ごぼう300gの根はささがき、軸は3~4cmの斜め切りにして、水に10~15分浸けてアク抜きをする。にんじん50gは細切り ② 小麦粉2/3カップ、卵1個、水100cc、塩小さじ1で衣を作り、①を少しづつ束ねて約170℃の油で揚げ



若ごぼうの吉野汁

とろみの利いた汁物に若ごぼうの風味と肉の旨味を閉じ込め ① 鶏肉80gはそぎ切りにし、塩・酒(少々)で下味をつけてから片栗粉大さじ2をまぶしておく ② 若ごぼう80gの根と軸は斜め切りにしてさっとゆでしておく ③ にんじん30gは千切り、生しいたけ2枚は小口切りに ④ 熱しだし汁520ccに鶏肉を入れ、他の材料も順に入れて煮る ⑤ 薄口しょうゆ大さじ1.5杯と塩少々で調える



若ごぼうの葉でヘルシーおはぎ(8個)

まったく苦みなし! 使いにくかった葉がおいしく変身 ① 塩を加えて熱湯に若ごぼうの葉5~6枚をさっとゆがき、細かく刻み、水に浸けてアクを抜く ② もち米1.5合は前日から水に浸けておき、うるち米1.5合と塩少々を加えて炊飯器で炊く ③ ①を軽く絞りと、すり鉢(orフードプロセッサー)ですりつぶす。炊きたてのもちとよく混ぜる ④ 8等分にしてこしあんを包んで丸め、きな粉20g(砂糖10g・塩少々を混ぜる)をまぶす



若ごぼう入り鶏つくね

若ごぼうの食感がアクセントに。ふんわりとやさしい味 ① 若ごぼう50gは根、軸を細かく刻んで水にさらす。青ねぎ30gも細かく切る ② もめん豆腐200gはペーパータオルの上にざっと割って、ラップなしで電子レンジに1分かけ、ざるに広げて冷ます ③ 鶏ひき肉240gに②の豆腐、卵1個、片栗粉大さじ1、塩小さじ1/2、こしょう少々、すりごま小さじ4を入れてよく練り、①を加えて混ぜ、小判型に ④ フライパンにごま油小さじ2をひき、こんがり焼く ⑤ ゆでた小松菜と醤油・みりんで煮たしめじを添える



堀井さん(前列左から二人目)の郷土料理研究会は春・夏・冬の年3回、山本コミセンで調理実習。仕込み中から春の香りが部屋中に漂い、デトックス効果満点でした



こんな地元、知ってました?

山本町北では年中営業の室内釣り堀が40年間、地元民に支持されていた!

玉串川沿いを北上すると、手ぶらで釣りが体験できる「北山本つり堀」がある。大きな水槽には10~60cm級の鯉や金魚。浮きに集中していたらまああ釣れるそうだ。「発想は釣り好きというより、錦鯉を飼うのが趣味でそこから。ちょうどいい大きさの土地があったので40年前に始めたんです。僕よりお客さんのほうが上手(笑)」とオーナーの丸尾喜芳さん。針が魚の口から外れるのを防ぐ「かえし」がなく、重量を計ったのち水槽に返す。1kg 50円が次回の割引券や景品のポイントになる。冷暖房完備で、土日は家族連れやカップルでにぎわう。基本料金60分で1,000円(えさ、竿付き)。

- 八尾市山本町北8-2-6 上/40cm以上の釣果があれば掲示板に名前が! 歴戦の勇士たち火曜休 下/「気分転換にときどき来ます」。ご近所の若者も釣り糸を
- ☎072-999-7126 10:00~20:00
- (祝日の場合は営業、翌日振替休)

NY以上の過密エリアも、アラスカ並みの人口密度のまちも八尾。

人口約27万人の八尾市の人口密度は6,440人(全国52位・大阪府9位)だが、コンパクトな市域でも細かく見ると驚くべき「密集」と「ゆたがり」が混在する。太子堂交差点(P7)に近い永畑町の人口密度は20,340人と、全国1位の埼玉県蕨市(14,459人)に大差。3丁目だけなら60,900人とマンハッタン(25,846人)の倍以上! 逆に八尾市内でも町名番改正が行われていない「大字〇〇」のような地区は工場や田畑、山林などが大部分で人口一桁や0人のところも少なくない。いわばアラスカ州(1.24人)並み。バラエティ感満載なのは、まちの表情や産業やお祭りだけではなく!

※八尾市各地区の人口は平成28年(2016)9月30日の住民基本台帳、蕨市は2017年2月1日現在のHP、マンハッタン区の人口密度は2006年現在、アラスカ州の人口密度は米国政調査局2010年のデータによる。

ヤオマニアのあなたへ、 八尾市観光協会からお知らせ。

「八尾で何かおもしろいコト、場所」は
まず、八尾市観光案内所が頼りになります！



「玉串川以外にも桜の名所ってありますか？」という来館者の問い合わせに、地図を広げて説明するスタッフの中谷美和子さん。ウェルカム体質満開キャラです

「Yaomania」18号分のストックをベースにした「これがおすすりめです」という情報をフェイス・トゥ・フェイスでお届けしてきました。
最近「今度、友達達が遊びに来るんだけど、八尾らしい場所ってどこ？」
「若くばうを食べたいって言われて、どんなお店で食べられる？」といった、地元八尾からのお問い合わせも増えて、うれしい限りです。「まだ行ったことがない」という方には、この案内所の使い方を紹介します。

1 観光情報インフォメーション

先ほどのお問い合わせへのご対応や、リンクエストがあれば地図もお渡ししています(歩いてほしいですから)。また、八尾の歴史や文化財についての刊行物もここで販売しているので、より深く八尾を知りたい人はこちらもお薦め。

2 八尾のおみやげとグッズ販売

八尾河内音頭まつりの手ぬぐいや、

須飼秀和さんの『Yaomania』表紙絵本ストカード、缶バッジ、お中元・お歳暮にも人気の詰め合わせ「やおのおハコ」などもこちらで扱っています。ちなみに、3月4日(土)に開催される「八尾バル」の前売券も絶賛販売中です。

3 市民が無料で使えるギャラリー

案内所の奥にはギャラリーがあり、八尾市在住または八尾市に在学・勤務している10人以上の団体なら誰でも使用可能で水・月曜の6日間貸出OKです。年齢制限はないので、高校の美術部や写真部の学外展なども開けます。申込は使用3カ月前の1日から(抽選)。



お問い合わせは八尾市観光協会まで。
●八尾市北本町2-1ベントプラザ20号
☎072-997-6226 10時～18時
火曜休(祝日と3月中は開館)
<http://www.yaomania.jp/>



八尾の歴史・文化財がわかる刊行物。『物語 八尾の歴史』はカラーの図版と写真満載で読みやすくてボリュームたっぷりなのに350円(税込)と驚き



コレが「やおのおハコ」説明不要のベストセラー商品です。3,240円(税込)



畳むと法被の形になるかわいらしい手ぬぐいも登場しました。1,500円(税込)



この日は奥のギャラリーで写真展が開催されていました

2 河内音頭、踊り手の和と輪で 世界記録の人数に挑戦だ！

今年の9月で第40回を迎える「八尾河内音頭まつり」。それを記念して、今とてつもないプロジェクトが動き出している。名づけて「盆ダンス〜世界最大の盆踊り Largest bon dance」というもので、浴衣を着て一斉にものすごい数の踊り手が河内音頭の音とリズムに乗って踊るといふもの。9月9日(日)の久宝寺緑地は見ものだけど、河内音頭は見るより踊ったほうが絶対楽しい。小学校5年生以上の男女なら年齢上限も八尾市内・市外在住も問わないので、踊り好きはぜひ！



昨年9.11(日)に開催された「第39回八尾河内音頭まつり」の1シーン。次第に影が長くなって、だんだんボルテージが上がり、樽に集まってきます



1.27(金)アリオ八尾レッドコートでの練習会。階上からうらやましように(!)見る人多数。



Chamoionの白と黒のTシャツで澁刺と踊るシニアメンズ。「地元やし世界一を取りたい!」



「盆踊り世界一に挑戦や」と気合の入った「ゆの会」の3人。メンバーは全部で15人ほどいて、Tシャツの背中に大きく「ゆ」が。リーダーの湯田さん(赤)、杉井さん(オレンジ)、叶さん(水色)

●「八尾正調河内音頭踊り」 練習会スケジュール

3.7(火)アリオ八尾1F レッドコート 3.9(木)曙川コミセン(八尾木4-11)
3.15(水)志紀コミセン(志紀町西1-8-2) 3.24(金)八尾商工会議所(清水町1-1-6)
※時間は共通 18:30～19:00、19:30～20:00の2部構成。4月以降も八尾市内の各地で練習会が予定されています。参加申込も含めてお問い合わせは、八尾河内音頭まつり振興会事務局(八尾市産業政策課)まで。☎072-994-5741 <http://www.yaokawachiondo.com/>



毎回発行される参加証を何枚か集めたら……といった特典もいま検討中

3 八尾市観光協会の会員募集中。 八尾の盛り上げ隊になってください。

八尾市観光協会は個人・法人を問わず、会員絶賛募集中です。正会員になると、左記の特典があります。
1 観光案内所窓口や観光客からの問い合わせの際に、会員様のお店や企業をご紹介いたします。また、パンフレット等案内所に配置。お店・企業の情報をPRできます。
2 会員様主催の行事などを協会ホームページのイベント情報に掲載するほか、ポスター掲出などができます。
3 個人会員の皆様には、入会時に観光協会オリジナルグッズを進呈します。
4 さらに季刊発行の八尾観光グラフ誌『Yaomania』をお届けします。

●会費

正会員 法人・団体	年額12,000円
正会員 個人	年額6,000円
サポート会員	年額3,000円

お問い合わせは前述の八尾市観光協会へ、お電話または同協会HPの申込みフォームから。現在の会員名簿もHPに掲載しています。

4 八尾市の「ふるさと納税」 お礼の品ご提供は観光協会まで。

「あの自治体を応援したい」という気持ちは、自分の住んでいるまちだけでなく、全国いろんな市町村に対しても思うこと。八尾市も、八尾市民だけでなく、全国各地に住む人から「八尾っていいね」と言われるようなまちにしたいと思っています。「ふるさと納税」で寄附を申し込んでいただく、「安全・安心」や「災害支援」「文化振興」「市民活動支援」「地域福祉推進」「子ども育成支援」「産業振興」「八尾河内音頭まつり」など15の使いみちを選ぶことができ、寄附金額に応じて八尾の企業が誇る自慢の製品や八尾の特産品が「お礼の品」として届きます。詳しくは「ふるさと納税」のHPで。また「ウチの商品を『お礼の品』に」というリンクエストも八尾市観光協会まで受け付けているので、お問い合わせください。
☎072-997-6226



「ふるさと納税 八尾市」と検索したらこのページが登場。スクロールして見ていくと、本当にメイドイン八尾の品々はバラエティ豊かだと分かる <https://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/27212>

八尾レトロ—昨日を語る風景 曾祖父が建てた遺産が 「人が集まる場」に。

いずみ苑 (高安駅前)

●八尾市刑部1-1-1 ☎072-999-5193



左/ 展覧会などが開催される書院。孝謙(称徳)女帝と道鏡をテーマに講演した瀧浪貞子京都女子大学名誉教授は「公共施設の会議室には絶対にない場の力を感じました」と語る中、「浄泉庵」と庭の両方を使った華道と書の融合イベント
右/ 天井の高いかつての台所を再利用した診療所の小児科・内科[ゆきこどもクリニック]。左は院長の神原雪子さん

玉 串川の近くに建つ、堂々たる日本家屋は、水道管製造で財を成した泉信太郎氏(1877-1957)が京都から宮大工を呼び、5年がかりで昭和元年(1926)に竣工したもの。その豪邸はいま、地元発の文化芸術活動を盛り立てる空間「いずみ苑」として、また



石垣の土台に板塀と漆喰の壁、今ではもう見られないツガ材を使った「桐普請」。向かいの喫茶[ひよこ珈琲]から見るとこんな感じで「またとない借景です」(店主・吉見潔さん)

子どもとその家族の総合クリニックとして再出発している。信太郎氏の曾孫で主宰者の泉佳保子さんがこの場をつくったきっかけは52歳で亡くなった母・伊穂さんの存在だ。「母は若い頃から日本的なお稽古事に反発していたようで、敷地の中にフランス料理店を開業してしまっ

た。でもその根本は、この場を使って、人が集まる何か文化的な活動がしたい」というところがあったようです。祖母も世を去り、広い住居を取り壊そうかという話も出たが、母の遺志やアメリカ留学時に現地の人から聞いた「日本文化に誇りを持って!」という言葉に触発され、日本美術を学び、家屋を約1年かけて修繕した。「いずみ苑」が誕生したのは2001年のことだ。

展覧会やお茶・華道の会、講演会、お能、落語会、禅体験、料理教室、コンサート……ジャンルを問わず「質の高い感動」を追求して表現者に「場」を提案する。「建物の力が経糸だとしたら、緯糸は表現する人、来てくれる人たちの力。両方がうまく紡がれることが大事です」。曾祖父の水道管事業は鉄道事業へと変わっていったが、泉さんが人と人をつなぐ「パイプ」は強くなる一方である。取材文 中島淳

お好み焼き・各駅の顔じまん

美々菓 (近鉄服部川駅)

「庭園のある贅沢空間とお好み焼き。気分も胃袋もサイコーです」

● 推薦人・瀧平勝史さん

ヘアスタイリスト。「長屋を改造した隠れ家のようなヘアサロン[s.a.w.hair]をやっています。この辺は個性的な店や植木が見られるので、まち歩きにいいかも」

生地にトマトとチーズをたっぷり混ぜ込み、ソース味で仕上げたイタリアン玉980円と一度食べたらやみつきになるという店主お墨付きのゲソ塩焼740円を器ごと、店員の阪井まやさんが熱い鉄板に載せる。どちらもうまい



服

部川は店が少なく、八尾の繁華街から来た人は田舎に思うかもしれませぬ。高安山の麓に位置し、造園業や植木屋さんが多い自然が豊かなまちです。人のつながりが強く、思いやりにあふれています。この「美々菓」は後輩の実家がやっているお好み焼き店です。

お母さんが店を切り盛りし、造園業を営むお父さんが庭園をつくったとか。テラスがあり、夜間はライトアップもするから、カフェが似合いそうなロケーション。初めてのお客さんは絶対驚きますね。昔の日本家屋を改造した建物なので、ゆつたりくつろげます。さりげなく花が飾



素敵な庭の向こうからソースの香りが! 誰かに自慢したい店だ



「お好み焼きが大好きで、毎日食べています」という店主の飯田良子さんは研究熱心。水菜・もやし和風焼そば940円は秘伝のだしとすだちの酸味がよく合っている

美々菓

●八尾市服部川13-155
☎072-941-1233
17:00~22:00 月曜休

僕

の育った用和小学校(山城町) 界限はスーパード多いまちで、サカエ、西友、ニチイの3軒が遊び場でもありました。土曜日の昼はサカエの中にあつた手打ちうどんの店の、170円のかげうどんに天かす大盛りがお決まりでね。自分と風貌の似た友だちもその常連で、「さつきも来たやろ?」って店に聞かれたことが何度あったことか(笑)。ここを超えるうどには未だに出会っていません。小学6年生の時、すでに身長が170cmありました。給食になると牛乳好きの僕ところに牛乳が集まるので、毎日5本は飲んでいました。体格は大人だけど、野球とマンガに夢中のおとなしい子ども。マンガは得意で、クラスに1人は必ずいる絵の上手なヤツ、おまけに「牛乳当番」だったのが僕でした(笑)。

美大合格への2カ月の猛特訓!

絵を学ぶきっかけは偶然なんです。高3の2学期、就職希望なのに就活をさぼっていたため、担任から「どないするんや」とグイグイ迫られ、なんとかこの場を収めようと「遠い親戚に画家がいるので、そこで修業して絵描きになります」



徳さんの童画人気No.1キャラクター「らいおんサン」を子どもたちが描くとこんなふう。「個性豊かな作品ばかりで、やっぱり子どもはすごい! 僕自身も教えられることがたくさんあるので楽しい」。右は奥さまのあいさん



毎年8月に西武八尾店で13年連続個展を開催。「年々来訪者が増えて継続は力なりを実感しますが、西武の閉館はなんとも寂しい」。八尾市立八尾図書館のワークショップでフィンガーペイントをレクチャーする一コマ。右後方のカーテン画(八尾図書館おはなしの部屋)も徳さんの作品……なんだか本当にほっこりしますね

と思いつきで口走ってしまったんです。実際、親戚にいます。すると美術の先生が「それなら、美大を受けなさい」。「エッ? 今からですか」

早速デッサンの課題を与えられ、得意げに作品を見せると、「なんじゃ、こりゃ〜」と体育会系の口調でポコポコになされ、約2か月間、絵の特訓に明け暮れました。あとでわかったんですが、合格した時の絵の成績はかなりの上位で、短期間で実力をつけてくださった先生に改めて感謝しましたね。

居場所が故郷・八尾にあった。

大学では友人と一緒にいると遊んでしまうので、始発電車に乗って誰もいない教室で油絵を描いたりしていました。それを友人たちが真似て、朝練のような状態になったことも。僕も変わっている部

ヤオマニアの横顔

イラストレーター・童画家

徳 治昭さん

「僕の絵を喜んで人を見て許された気持ちになりましたね」

類だと思われ、それ以上に美大は強烈な変わり者が結構いて、彼らを見るにつけフツフとありたいと強く願いました(笑)。就活に励み、筆を折る覚悟で一般企業に入るつもりが、選んだのがマネキンに化粧をする仕事。東京勤務を6年やりましたが、地元が恋しくて26歳のとき、

八尾に戻ってきました。器用な手先を活かし、時計の修理業をしながらコッソツ絵を描き、ちよどここの頃にマンガのタッチと油絵の重厚な質感をコラボした、今の画風が誕生したんです。コンテストの入選が度重なり、イラストの依頼も増えてきたので、時計職人を辞め、絵の仕事一本にかけました。現在、イラストレーター・童画家として数多くのプロジェクトを手がけています。八尾商業まつりのイメージキャラクター「やおっちゃん」や宝くじのデザインにも採用されたので、なんとなく見たことのある方は多いでしょう。温かい表現を意識しているのが、明るい気持ちになってもえたらうれしいです。

八尾で初めての個展に近所の人や同級生がたくさん来てくれ、「ジミーちゃん以来の有名な人や」と大騒ぎになったりして、僕はこんなことをしてもいいんだと許された気持ちになりました。だから格安の工房が別の都市にあると勧められても八尾から離れない。応援してくださる方々に貢献できるように、心に響く絵を描いていきたいと思っています。

取材文 書きまわつこ 写真 内池秀人

とくはるあき

1968年生まれ、八尾市在住。奈良芸術短期大学洋画科卒。イラストレーター・童画家として、独特のテキストチャーで重厚かつかわいらしい作品を発表。全国・海外で展覧会を開催。宝くじデザインやキャラクター、絵本、画集など多方面で活躍。WHO第2回グローバルイメージコンテスト金賞他、2014年八尾市文化新人賞を受賞。八尾魅力大使などの人物や企業キャラクターをモデルにした童画のコラボが話題。

ヤオマニアの心ときめく春～初夏カレンダー

※会場のMAPはP8-9。イベントの開催日時は変更になる場合もあります。詳しくは各施設へお問い合わせください。それ以外は八尾市観光協会まで。☎072-997-6226

3.4(土) 八尾バル

●近鉄八尾駅・JR八尾駅・河内山本駅周辺
12:00～23:00
→八尾若ごぼうを使った旬のアイデア料理が約40店舗で味わえる。詳細は八尾バルHPで。前売り券は八尾市観光案内所でも販売します
http://yaobar.net/



今年も参加する桜ヶ丘のライブバー「クレンショウ」の「若ごぼうのトマト煮」。生演奏を聴きながら

3.4(土) 第2回八尾若ごぼう品評会&八尾野菜販売会

●アリオ八尾 1階レッドコート
10:00～ 八尾野菜販売会
10:45～15:45 八尾若ごぼう品評会
16:00～17:00 出品若ごぼうの即売会(売り切れ次第終了)

3.18(土) 久宝寺寺内町で婚活

●久宝寺寺内町一帯
→フリートークタイムや顕証寺の見学、寺内町クイズラリーを実施。久宝寺地区在住・勤務・出身等の主に30代の独身男女15名ずつを募集し、出会いの場を提供。参加費1,000円。3.8(水)まで募集。申し込み、お問い合わせは久宝寺小学校区まちづくり協議会まで。☎072-922-2233(久宝寺出張所内)

3.18(土)～20(月・祝) 八尾若ごぼうの掘り取り

●川崎農園(3/18・19 9:30～正午)
〒581-0883 恩智中町4-208
●田中農園(3/19・20 9:00～正午)
〒581-0883 恩智中町4-159
→申し込みは往復はがきで各農園まで、3/6必着。1区画(約2kg)1,000円。応募多数の場合は抽選。問い合わせは八尾市農業啓発推進協議会 事務局 八尾市産業政策課☎072-924-9864

3.25(土)・26(日) ハッピーアースデイ大阪2017

●久宝寺緑地 修景広場周辺 11:00～

4月上旬 玉串川、長瀬川沿いの桜並木

●玉串川は近鉄河内山本駅から北側2キロ、南側3キロほどの両岸に約1,000本の桜のトンネル。長瀬川は本町橋船着場より西側がお薦めスポット。



ゆったり歩ける長瀬川沿いの桜並木道

4.2(日) HARUGOTO

●レンタルスペースYamamoto(山本町南1-4-11) 10:00～14:00
→1階はパンやスイーツ、2階のリュックサックマーケットは手づくり雑貨や不用になった子ども用衣類を当日持ち込みで販売もできる。満開の桜が咲き誇る玉串川散策と一緒に

4.9(日) 春の全国交通安全運動 八尾市民のつどい

●アリオ八尾

4.30(日) 大般若会

●常光寺 15:00～16:00

4.30(日) 八尾もの市

●渋川神社 10:00～16:00 雨天決行
→今やGWの人気イベント。八尾でものづくりをする出店者も多く、ステージや雑貨、食べ物ブースなど、子どもから大人まで楽しめる

4月下旬～5月中旬頃 シャクヤク

●久宝寺緑地シャクヤク園
→48種類、約5万もの大輪が色鮮やかに咲きそろう

6月中旬 アジサイ

●長瀬川沿い(安中町9丁目)

●八尾市立歴史民俗資料館

～3.20(月・祝)
「昔っておもしろい」(民具展示コーナー)
4.13(木)～6.11(日)
企画展「くらしのなかの竹細工」
☎072-941-3601

●安中新田会所跡旧植田家住宅

3.12(日) 連続講座
「会所(かいしょ)③～鴻池新田会所～」
4.8(土) 「ぶらりまちあるき
～玉串川編(高安・山本周辺)～」
4.28(金)～7.10(月)
企画展「植田家の祈りと願い」(仮)
5.13(土) 植松灯籠の日(夜間開館)
☎072-992-5311

●今東光資料館

3.18(土)～ 常設展示リニューアル
4.29(土)～5.28(日) 今東光のクイズラリー



今年は今東光没後40周年にあたる年だ
☎072-943-3810

●八尾市立おんじやま古墳学習館

3.19(日) 八尾のミュージアム福袋ツアー
→市内のいろんなミュージアムをワークショップや学芸員の案内を聞きながら1日で巡るユニークなツアー。申し込みは3/1から電話かHPで。先着15名。参加費1,200円(昼食は各自で持参)
☎072-941-3114

4月下旬 桐の花



ちょうどGWに差し掛かるころに、鮮やかなうす紫色の桐の花が満開となる

表紙「太田を歩く」

ゆるやかに流れる用水路に黒塗りの塀、太田を歩くと歴史を感じさせる、お寺や大きな家を見かけます。昔この辺り一帯は、河内木綿で財をなした人たちが多く住み、今も名残があります。お祭りも盛んで、だんじりを収納する蔵もいくつもあり、住民同士のつながりも強いと聞きました。年配の方が若者の面倒をみて、また、下の者へと伝統や礼儀が引き継がれて行く。太田には昔の河内が息づいています。(須飼秀和)

すがい・ひでかず 1977年明石市出身。日本の原風景や人びとの営みに映る郷愁を描く。著書に『私だけのふるさと』(岩波書店)。作品を集めた2017年カレンダー『絵と歩く』(1,296円)も大好評発売中。



Yaomania 2017年度の次号もお楽しみに!

発行＝一般社団法人八尾市観光協会
編集＝株式会社140B 表紙絵＝須飼秀和
デザイン＝山崎慎太郎 印刷＝図書印刷株式会社
※記事の情報は2017年2月14日時点のものです。

パン屋は街の入り口だ

再開のきっかけはテレビドラマ。地元が待ってた街角のパン屋さん。

地下鉄八尾南駅を北へ約400m、幹線道路沿いに新しいパン屋を発見。店の特徴はレンガ造りの大きな石窯でパンを焼くこと。石窯にこだわるのは石の遠赤外線効果によってしっとりもっちりした風味豊かなパンが焼けるから。中古だけど良品の石窯が運よく手に入ったので、よっしゃーと思いましたが(笑)と店主の田中裕介さん。石窯の店は八尾にあま



「ハード系のパンの方が得意で石窯はそれに適しています。朝いちばんに焼くのは朝食用のフランスパン。開店時にバゲットを買っていただくのが理想なんです。今はソフトな菓子パンや調理パンに力を入れています」と田中さん。後ろに立つ母親の千代子さんがにこやかに接客する。

「クリームパン」150円。特製カスタードクリームがたっぷり入っていて、食べごたえ十分の人気パン



「メロンパン」130円。中はふんわり、外の分厚いクッキー生地とのバランスがよい。メロンパン好きがうなる逸品



「ジャガパン」180円。ベーコンを混ぜた軟らかいマッシュポテトとふんわりしたパン生地がよく合う総菜パン



「塩パン」120円。表面にかかった自然塩が味を引き締める。中にしみ込んだオリーブ油が香ばしい



「チョコココロネ」150円。冬場は口どけのよいチョコホイップのクリームを使用……ええパンに仕上がってます

「チーズオリーブ」180円。噛みごたえのあるパン生地にたっぷりのチーズをかけてある。緑はカリカリ



りなく、お客さんに少しでもアピールできたらとも言う。田中さんは高校卒業後の進路に悩んでいたとき、母親が勤めていたパン屋の社長から手に職をつけたほうがいいと勧められ、この道に。たちまちパン作りにハマリ、独立もした。「その店は訳あって閉め、3年ほど別の仕事を

した後、またパンの道を歩むことにしました。企業のベーカー部門や個人店で経験を積み、たまたま「真夜中のパン屋さん」というテレビドラマを観た時チョコココロネが映り、ええパンやなあ：裕介のパンを焼きたい、食べてほしいという強い思いが沸き起こったんです。周りからそろそろパン屋を再

開してほしいとも言われていたので、ラストチャンスと決意しました」今の場所は田中さんの祖母が長く地元で「神戸屋」を営んでいたところで、20年の空白を経て孫の裕介さんがパン職人として戻ってきた。オープンは今9月。素敵なドラマがまた始まる。取材：文々きむあつこ 写真：内池秀人



商品は約40種。ケース販売のため、パンの鮮度を保ちやすいだけでなく、お客さんとの会話もはずみ、好評だ。

ブーランジェリー ゆうすけ

●八尾市西木の本2-89
☎072-999-8290
7:00～19:00 火曜休